

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科

社会

科目

地理総合

教科: 社会 科目: 地理総合

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ F 組

使用教科書: (地理総合 (第一学習社) 新詳高等地図 (帝国書院))

使用教材: (教科書、プリント、ファイル、スマートスクール端末)

- 【知識及び技能】 世界の自然環境、生活文化の関りを学び、地域や地球的課題への取り組みなどを理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察し、地理的な課題の解決に向けて構想する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理を学び、よりよい社会の実現を視野に課題の解決を考える。また世界の諸地域の生活文化を尊重する自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の自然環境、生活文化の関りを学び、地域や地球的課題への取り組みなどを理解する。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察し、地理的な課題の解決に向けて構想する力を養う。	地理を学び、よりよい社会の実現を視野に課題の解決を考える。また世界の諸地域の生活文化を尊重する自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	オリエンテーション	地理の進め方、イメージマップ	・1年間の授業の受け方について理解できたか ・イメージマップの作成に熱心に取り組めたか	○	○	○	1
	地図帳の使い方を学ぶ	統計資料を調べる 基礎的な地理的概念の理解 自転・公転とその影響 緯度経度 時差の理解 時差の計算	統計資料について熱心に調べることができたか 青銅本初子午線などの地理の基礎的事項について理解できたか 自転公転とその影響について理解できたか 緯度経度について理解し演習問題を解くことができたか 地球各地の時差と標準時について理解できたか 時差の計算方法について理解し演習問題に取り組めたか	○	○	○	12
	定期考査と振り返り振り返り			○	○		2
	地図や地理情報システムを学ぶ	3つの図法とその特徴について 日本の領域と近隣諸国との関係について 一般図と主題図、様々な統計地図の違いについて GISを利用した地図表現について	3つの図法とその特徴について理解できたか 日本の領域と近隣諸国との関係について理解できたか 一般図と主題図、様々な統計地図の違いについて理解できたか GISについて積極的に体験できたか	○	○	○	6
	プレートテクトニクスとその影響で形成される大地形	プレートテクトニクスの基礎 プレートの動きによる影響 プレートの動きによる地形とその地下資源	プレートテクトニクスの基礎について理解できたか プレートの動きによる影響を概観できたか プレートの動きによる地形とその地下資源について理解できたか	○	○	○	4
	定期考査と振り返り			○	○		2
2 学 期	小地形	河川の作る地形 海岸地形 氷河地形カルスト地形	河川の作る地形の理解と土地利用について概観できたか 海岸地形について概観できたか 氷河地形カルスト地形について理解できたか	○	○	○	5
	気候	ケッペンの気候区分 熱帯気候とその生活 温帯気候とその生活 寒帯亜寒帯気候とその生活	ケッペンの気候区分について理解できたか 熱帯気候とその生活について理解し、どうしてそのような生活になるのかを考察できたか 温帯気候とその生活について理解し、どうしてそのような生活になるのかを考察できたか 寒帯・亜寒帯気候とその生活について理解し、どうしてそのような生活になるのかを考察できたか	○	○	○	12
	定期考査と振り返り			○	○		2
	人種・民族・宗教	人種と民族 民族を分ける言語 民族を分ける宗教 世界宗教	人種と民族の違いや要素について、また差別問題について理解できたか 民族を分ける言語について概観できたか 民族を分ける宗教について概観できたか 世界宗教のキリスト教、イスラム教、仏教について概観できたか	○	○	○	7
	地震と津波	プレート型、直下型の地震とその特徴 日本の地震、津波災害について	プレート型、直下型の地震とその特徴について理解できたか 日本の地震、津波災害について概観できたか	○	○	○	3
	定期考査と振り返り			○	○		2
3 学 期	日本の自然災害	火山災害 風水害	火山災害について理解できたか 風水害について理解できたか	○	○	○	2
	テーマ研究 身近な地域の防災	身近な地域の防災の課題とその解決策についてレポートを作成する 発表 (相互評価・自己評価)	身近な地域の防災の課題とその解決策についてレポートを作成できたか 発表内容の評価 (相互評価・自己評価)	○	○	○	10

							合計
							70